

CiscoWorks Blue Maps バージョン 2.0

SNA（システムネットワークアーキテクチャ）を、TCP/IP ベースのマルチプロトコルネットワークに物理レイヤおよび論理レイヤで統合するという状況は、ますます増加する傾向にあります。次々に登場する新しいテクノロジーを組み込みながらサービスレベルを維持または改善していくには、適正なネットワーク管理ツールが必要です。CiscoWorks Blue Maps は、SNA と TCP/IP の統合ネットワーク環境において、ネットワークの状態を監視し、問題を迅速に解決することができる統合管理ツールです。

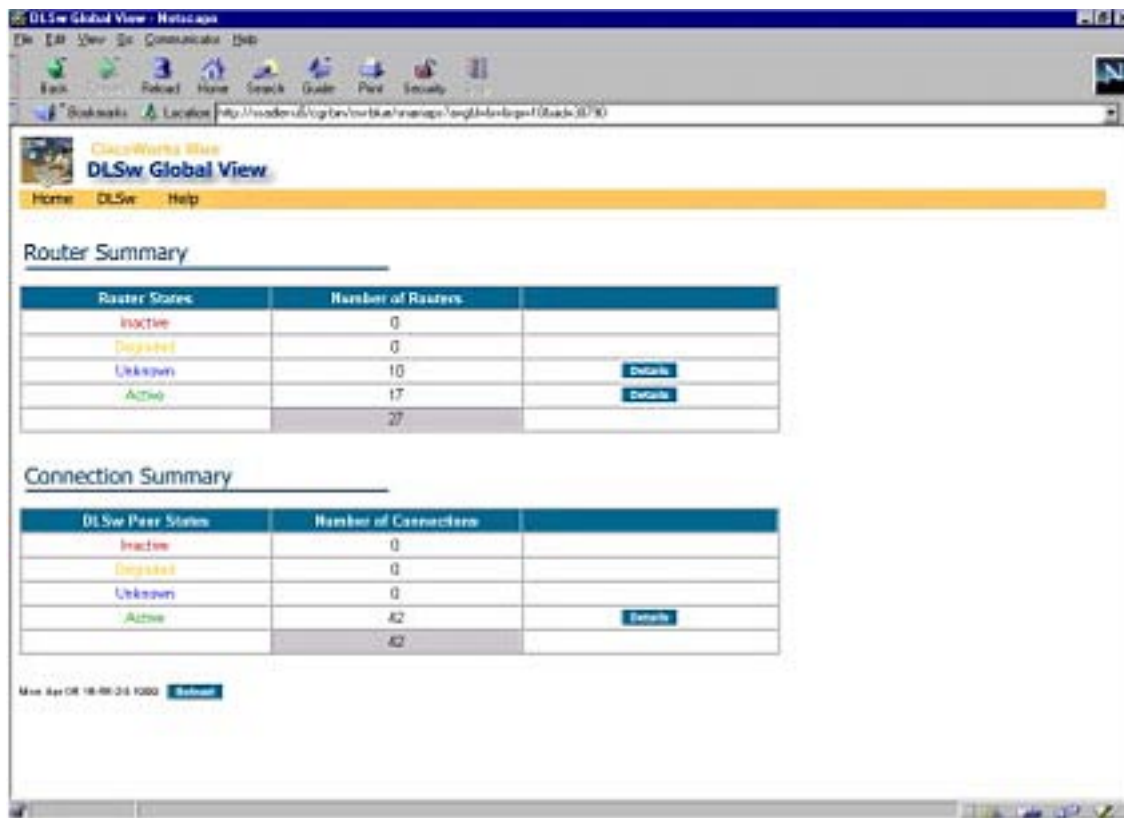
CiscoWorks Blue Maps は、SNA ネットワークと IP ネットワークの両方について、ダイナミックなビュー（マップ）を提供します（図1を参照）。Cisco デバイスの広範囲の MIB（Management Information Base）収集データを使用して、Maps はユーザーに豊富な管理情報を提供します。TCP/IP と SNA の関連データの統

合によって多様な管理作業に対応できるので、Maps では、成長中のマルチプロトコルネットワークの確実な管理と、SNA ユーザーが要求するサービスレベルの提供を、従来よりもはるかに簡単に実現できます。

図1：DLSw（Data Link Switching）、APPN（Advanced Peer-to-Peer Networking）、および RSRB（Remote Source-Route Bridging）の各マップ



図2：Web アクセス



Web 上での管理

拡張Webインタフェース（図2を参照）によって、ネットワーク管理者はどこにいても、任意のブラウザを使用して、必要な情報を検索することができます。ブラウザのインタフェースは、誰もがすぐに使いこなせるマルチプラットフォーム対応ツールです。CiscoWorks Blue Mapsからの情報をWeb上に載せることによって、ネットワーク管理者は、ネットワークステータスおよびユーザー利用状況についての情報ページをカスタマイズし、ネットワークアベイラビリティに関する情報を表示できるほか、問題の判別および診断に役立つデータを検索することもできます（図2を参照）。

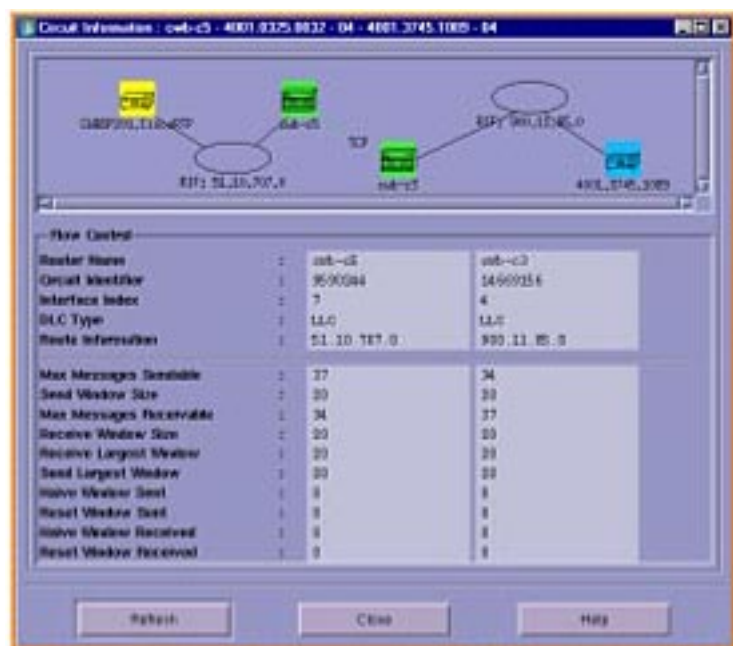
必要なツールを必要な場所に

CiscoWorks Blue Maps は、SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）ネットワーク管理プラットフォームを併用しながら、独自のソリューションによってSNAとTCP/IPの統合ネットワークを管理します。CiscoWorks Blueでは、統合ネットワークを円滑に実行するために必要な管理ツールが統合されているので、運用スタッフに必要なのはMapsソリューションだけです。CiscoWorks製品はすべて、主要SNMPベースネットワーク管理プラットフォームと相互運用できるように設計されています。これらの情報を、任意のWebブラウザを使用して入手できます。

コストパフォーマンスに優れた管理ソリューション

CiscoWorks Blue Mapsでは、単一コンソール上にSNAデバイスとマルチプロトコルデバイスの両方のビューが統合的に表示されるので、マルチプロトコル統合ネットワークを効率的にモニタするために複数のコンソールを設置する必要がありません。CiscoWorks Blue Mapsは、Cisco IOS®ソフトウェアのSNMP MIBから情報を引き出し、SNA関連製品の詳細な論理マップを生成します。これらのマップは自動的に検出され、ネットワークの特定プロトコルの情報として表示されます。

図3：DLSw回線リスト



ネットワークアベイラビリティの向上

関連情報を迅速に検索して分析できるので、問題を短時間で解決することができ、サービスの中断を防ぐなど、中断時間をかなり短縮できます。管理者は論理マップを分析することによって、使用されている特定プロトコルに関する問題を効率的に検出し、診断できます。次のマップに各プロトコルに特定の情報が表示されます。

- DLSwマップ --- ピア、ピアステータス、回線(図3を参照)、データリンクタイプ、SDLC (Synchronous Data Link Control) トークンリング RIF (Routing Information Field)、IP パス、WAN リンクステータス、インタフェーストラフィック統計情報
- APPNマップ --- ネットワークノード、エンドノード、下位エントリノード、中間セッション、セッションパートナー、ステータス、フレームカウント、SNA セッションパス、バーチャルルーティングノード、接続状態
- RSRBマップ --- ピア、ピアステータス、バーチャルリング、データリンクタイプ、SDLC ポート、トークンリング RIF、IP パス、WAN リンクステータス、インタフェーストラフィック統計情報

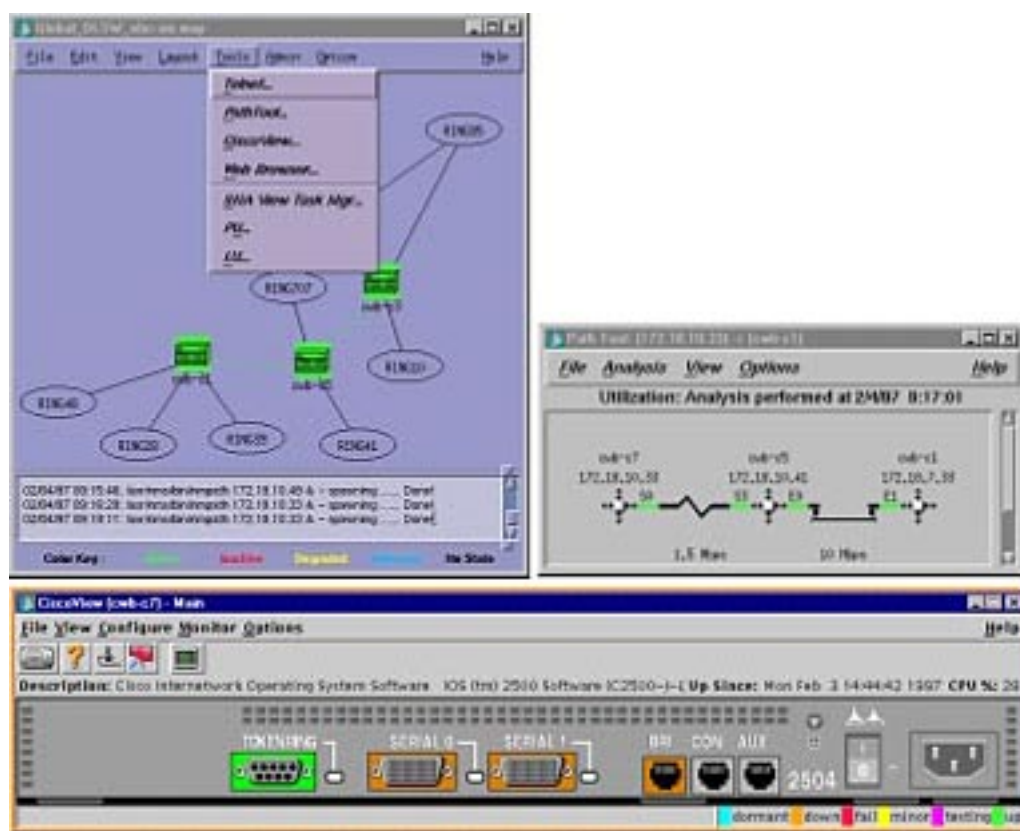
問題の発生場所が明確になるので、管理者は単一コンソール上で、問題の切り分けおよび解決に必要な追加情報をすばやく入手できます。

生産性の向上

CiscoWorks Blue Mapsは簡単に使用できるだけでなく、SNA トラフィックを含むマルチプロトコルネットワークの総合的な管理情報源となります。主要ネットワーク管理プラットフォームと互換性があるので、新しい運用手順を習得したり、基本ツールセットを変更する必要はありません。CiscoWorks Blue Mapsを使用すれば、既存のマルチプロトコルネットワークにSNA トラフィックを追加し、既存の運用プロセスに効率的なSNA 管理を統合することができます。ネットワーク管理システムのツールとシスコのコンポーネントを統合することによって、1つの完全な統合ネットワーク管理コンソールが提供されます(図4を参照)。この単一コンソールには、次の利点があります。

- CiscoView と主要 SNMP 管理プラットフォームの統合
- グラフィカルユーザーインターフェース
- Web アクセス (任意の場所での管理作業)
- オンラインヘルプ

図 4：統合ツールセット



Maps バージョン 2.0 (HP ハードウェア上の HP OpenView 対応)

ハードウェアの要件

- HP 9000 システム、シリーズ 700 または 800
- 300 MB のハードディスク空き容量 (インストール時、平均的な Sybase パーティションを含む)
- 192 MB の RAM
- 128 ~ 256 MB のスワップスペース (他のアプリケーションに必要なスワップスペースをのぞく)
- CD-ROM ドライブ
- カラーモニタ

ソフトウェアの要件

- HP-UX 10.20/11.0
- HP OpenView 5.0/5.01/5.03/6.0 (任意)

Maps バージョン 2.0 (Sun ハードウェア上の HP OpenView 対応)

ハードウェアの要件

- Sun SPARCstation
- 300 MB のハードディスク空き容量 (インストール時、平均的な Sybase パーティションを含む)
- 192 MB の RAM
- 128 MB のスワップスペース
- CD-ROM ドライブ
- カラーモニタ

ソフトウェアの要件

- Solaris 2.5.1/2.6
- SunNet Manager 2.2.3/2.3 (任意)
- HP OpenView 5.0/5.01/5.03/6.0 (任意)

Maps バージョン 2.0 (AIX 上の Tivoli NetView 対応)

ハードウェアの要件

- RS/6000 システム、Model 370/37T 以上 (Power Architecture 搭載機種)
- 300 MB のハードディスク空き容量 (CiscoWorks インストール時、平均的な Sybase パーティションを含む)
- 192 MB の RAM
- 128 MB のスワップスペース
- CD-ROM ドライブ
- カラーモニタ

ソフトウェアの要件

- AIX 4.2.1/4.3
- Tivoli NetView、AIX 4.1/5 対応 (任意)

その他の要件 (全プラットフォーム)

メインフレームの要件

- カートリッジテープリーダー: 3480 カートリッジ読み取り可能、密度 6250 ビット/インチ (bpi)
- 20 シリンダの 3380 ダイレクトアクセスストレージまたは同等製品 (SMP/E ターゲットおよびディストリビューションライブラリ用の容量を含む)
- MVS/ESA 4.1 以上、および SMP/E Release 7 以上
- VTAM 4.1 以上
- 次のいずれかの通信プロトコル:
 - SNA LU 6.2
 - TCP/IP (Cisco IOS® for S/390、IBM Communications Server for OS/390 Version 3 Release 1 以上、または Interlink TCPaccess)

Cisco IOS サポート

CiscoWorks Blue Maps アプリケーションに要求される MIB には、Cisco IOS Release 11.0 以上が必要です。また、次のリリースレベルが必要になります。

- DLSw の場合、Cisco IOS Release 11.1 (7) 以上。DLSw トラップの場合、Cisco IOS Release 11.3 以上
- APPN の場合、Cisco IOS Release 11.0(6) 以上。DLUR (Dependent LU Requester) の場合、Cisco IOS Release 11.2 (1) 以上
- RSRB の場合、Cisco IOS Release 11.0 以上。FST (Fast-Sequenced Transport) の場合、Cisco IOS Release 11.0(13)、11.1 (8)、または 11.2(3) 以上

©2000 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco と Cisco Systems は商標です。Cisco のロゴは Cisco Systems, Inc. の登録商標です。

この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。

本仕様は予告なしに変更される場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

E-mail: cnac@cisco.com

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-3 富士ビルディング
TEL.03-5645-8856 FAX.03-5641-3523

お問い合わせ先